

男性会員の危機管理・その3 テーマ～『親子や夫婦の絆を考える』～

2008. 6. 15

【検討するジャンル】		親子の絆	チェック
1	親との絆 (父母)	父母からの影響と親子関係 (自分と親) <ul style="list-style-type: none"> 性格形成、父母の影響が大きかったか？ (薫陶を受けた・反面教師的・愛情豊か) 親は子供に対し、過干渉・放任どっちだったか？ (しつけ、勉強、社会体験など) 特に父親に対する感情は肯定的か否定的か？ (尊敬、誇りの度合・過去と現在では) 父母から受けた忘れられない出来事はあるか？ (感動体験・導かれた体験・重大な出来事) <input type="radio"/> 父母との接し方の濃淡はどうか？ (年代による変化、同居非同居によって) 	
	嫁姑の問題 (母と妻)	<input type="radio"/> 嫁姑関係が上手く行ってない <ul style="list-style-type: none"> 夫の取るべき立場で悩んでいる、努力している 嫁姑、こんな方法で円滑な関係ができる 	
2	子供との絆	子育ての問題 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 子供の健康、病気問題 (食育、アレルギー、大病、事故など) <input type="radio"/> 幼少期のしつけ問題 (善悪、規律性、自己愛、思いやり、甘やかし) <input checked="" type="radio"/> 不登校、ひきこもり問題 (小中高段階、いじめ、友人関係) <input checked="" type="radio"/> 進学、進路、就職問題 (浪人、夢、個性、現実感とのギャップ) 	
	成人としての 子供の問題	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 離職、ニート、フリーター問題の悩み (自立・自活・職業意識、生活態度、人生目標) <input checked="" type="radio"/> 結婚と離婚問題の悩み (遅れる結婚時期、離婚の多発現象) <input type="radio"/> 親の心配く子供を取り巻く社会環境 (過重労働、リストラの危機、生活的不安定感、低所得層、多重債務、詐欺犯罪事件) 成人した子供との付き合い方に悩む 	

【検討するジャンル】		夫婦の絆・家庭の絆	チェック
3	夫婦の絆	日常生活の問題 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> コミュニケーション不足を感じているか？ (日常の会話時間の多少、挨拶、会話内容) 妻に対する不満は何が多い？ (日常の家事、育児、家計処理、気遣い?) 「男は仕事、女は家事」はもはや通用しない？ (共働きが普通、家事子育ての分担意識) 	
	性格・価値観 の違い	<ul style="list-style-type: none"> 男女には、感性の違いがある (論理性、会話性、感情性、方向性) <input type="radio"/> 性格の一致、不一致という考え方 (夫婦仲が悪い、育ち方の相違、相手の土俵) 妻に対する自分(夫)の言動はどうか？ (威圧的、協力的、感謝度、家事分担度合) (妻が傷つく夫の言葉、妻が喜ぶ夫の一言)別紙 	
	離婚の危機	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 離婚の危機と回避策 (夫婦仲、生計、子供、その他問題) <input type="radio"/> 離婚とその後の諸問題 (訴訟、親権、養育費、生活の張り) 離婚によるリスクは以外と大きくないのか？ (危機回避と破局に、使うエネルギー差) 	
4	家庭の絆	夫として 父親として 祖父としての 役割を 考える <ul style="list-style-type: none"> 「お父さんの10カ条」によるチェック <ol style="list-style-type: none"> 朝起きたら挨拶を交わそう パートナーのよいところをほめよう 子供の言葉を大切にしよう 子供の長所を把握しよう しかり方を工夫しよう 自分のこだわりを話そう 子供に仕事の意義を話そう 家族で食事を楽しもう パートナーの相談には応じよう 子供とともに社会体験を心がけよう * 我が家のこだわりを持っているか？ 祖父の孫世代への関与の要否 (子供世代家族への物心両面の支援を含む) 	

《検討項目の表示》 会員アンケート実施の際、「悩みリスク」と感ずる回答が、**多かった項目=○**、**特に多かった項目=◎** で表示しています。
 《チェック欄》 討議冒頭に、上記の中で、関心のある項目や、自分が経験したこと、或いは身近にあった事例等を、チェックしておいてください。